

総務文教常任委員会

行政視察(研修)報告

5月12日 公園施設の整備について(中山道大月多目的広場) 岐阜県瑞穂市



瑞穂市の中山道大月多目的広場は、パブリックコメントやワークショップなどの市民との意見交換を実施した中で、多くの人に利用してもらいたいとの意見が多かったこと

から、多目的広場の整備が決定された。

子どもたちの年齢に合わせた3種類の複合遊具やドームシェルターを備えており、1万1,000㎡の芝生を中心とした広場をコンセプトに、すべての世代の方の交流拠点として、令和4年4月にオープンした。

公園の使用にあたっては、利用者にさまざまな使い方を考えてもらいたいことから利用規約での制限は必要最小限としているとのこと。

想定以上の方に利用していただいております、今後も多くの方の利用に期待したいとのこと。

5月13日 持続可能な交通システムについて 静岡県伊豆の国市

伊豆の国市の持続可能な交通システムの実現に向けた取り組みとして、自主運行による乗合バスは、路線の統廃合などによる効率的な運行の実現により、待機時間の短縮や経費の抑制に努めている。

また、路線バスなどが運行していない地域では、最寄りの駅を接続する予約型乗合タクシーを運行している。

制度の導入や継続の条件として、地域住民が主体となった運営組織などが形成されており、稼働率が目標を達成するなどの条件に満たない場合は、運行が廃止となり、利用者によって組織された委員会などが、自ら地域の意向アンケートや調査を行い、利用促進策の検討を行っている。

持続可能な公共交通を維持していくためには、地域の特性と利用者ニーズに合った仕組みや地域組織と運行事業者と市が一緒になって努力していく関係性を構築していくことが大切であるとのこと。



経済建設常任委員会

行政視察(研修)報告

7月19日 農福連携(障害者アグリ雇用推進事業) 三重県名張市



名張市障害者アグリ雇用推進協議会は、農福連携の取り組みとして、農業分野における障がい者雇用、就労を目指し、農業団体、福祉団体、特別支援学校および行政が連

携し、設立された。農家・農業事業所への啓発、福祉事業所・在宅障がい者への支援などを行っている。

農業分野への就労による障がい者の変化については、今までコミュニケーションが苦手だった人が就農体験をとおして自分の考えや意見を発信することができるようになったなどの大きな成果を上げることができた。

みどり市においても、農福連携の取り組みについて研究し、障がい者の雇用促進及び農業の発展を併せた事業展開を推進していただきたいと思う。

7月20日 田園バレー事業 愛知県長久手市

長久手市には専業農家が少ないこと、田畑が小さいため集約化や大規模化が困難であることなどの課題があったが、大消費地に隣接しているという利点を生かして積極的に地産地消を推進し、安心安全な高付加価値の農産物を生産するという農産物直売所を中心とした農業振興を計画してきた。

平成19年度に開設した農産物直売所「あぐりん村」では、農産物が少量でも販売できること、生産者自身が値段を決めて農産物を持ち込むため、耕作意欲が向上することなど農業の活性化に結びついている。

本市でも本事業を参考に、農業者の耕作意欲の向上、都市部と農村部の交流など、農業の活性化に結びつくよう努め、市民が主体的に取り組むことができる、農のあるまちづくりに取り組むことを期待している。



8月9日 予算委員会
千葉県銚子市議会



銚子市における予算審査は、予算の所管課に応じて3つの常任委員会に分割付託していたが、この取り扱いが議案不可分の原則に反するものであり、それを改善するため

に令和元年5月1日に予算委員会が設置された。

委員定数は、議員定数の半数9名で、正副議長も予算委員になることができる。委員の任期は、条例では2年、申し合わせにより決算委員と1年交代で委員を務める運用にしている。

委員会の審査ではあるが、執行部から予算書と参考資料としての事業概要により説明は行われる。

今後の設置検討にあたり、参考となる部分が多々ある調査結果であった。

8月9日 決算委員会
千葉県銚子市議会

決算審査は、平成31年4月以前、9月定例会で決算特別委員会を設置し、閉会中の継続審査として10月に審査を実施していた。予算委員会を常設することに伴い、常任委員会の複数所属における任期中機会均等にすること、また、議会選出監査委員の廃止に伴う議会の監視機能強化のため、令和元年5月1日に決算委員会を設置した。

委員定数は予算委員会と同様に9名、正副議長も決算委員となることができ、委員の任期は条例では2年、申し合わせにより予算委員と1年交代で委員を務める運用にしている。

決算委員会は、期間限定の特別委員会としてではなく、常任委員会化し、1年を通じていろいろな調査、提言をし、常日頃から議会としての監査機能を果たしていくことを想定しているとのことである。

銚子市議会での取り組みについての課題、問題点などを含め、参考となるところが確認できた。



教えて！ 議会ワード



みどモス

「繰越明許費」って何？

地方公共団体の予算は、会計年度独立の原則によって毎年度の歳出に、その年度の収入を充て、これを翌年度に繰り越して使用することはできないことになっています。しかし、実際問題として、年度内に完了することがどうしてもできない場合があります。そこで例外として、予算で定めた翌年度に繰り越して経費の支出ができます。これを繰越明許費と呼びます。

「債務負担行為」って何？

市が支出する経費は原則として、歳出予算に計上して支出することになります。しかし、中にはその経費の性質上、支出予定やその額が不確定であるとか、翌年度以降にわたるなど、必ずしも歳出予算に計上できない経費もあります。そこで、事項、期間、限度額を明示した予算として、議会の議決を経て、契約の締結ができるものがあります。これが債務負担行為の予算です。

会議録を公開しています

市議会の会議録を公開しています。市議会でご覧いただけるほか、市のホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。なお、ホームページ上では本会議など、閲覧したい会議録を開催日や単語から検索して簡単にご覧いただけます。



みどり市議会 会議録検索

検索

本会議の中継

市議会を広く市民に公開し、より開かれた議会を推進するため、インターネットによる中継・録画放映を実施していますので、ぜひご覧ください。

みどり市議会 インターネット中継

検索